

—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

イラン：経済状況

(4月14、15日付イラン報道)

1. EU 域内企業からの輸入停止 (14日付ケイハーン・インターナショナル紙)

貿易推進機構 (Iran Trade Promotion Organization) のホダーイエイー (Sasan Khodaei) 副総裁は、プレス TV のインタビューの中で、EU からの制裁に対する「対抗措置」として、EU 域内企業 100 社からの輸入を停止したことを明らかにした。同副総裁はまた、この中には自国で生産可能な贅沢品も含まれるとしている。

2. タンカーの引き渡し (15日付ケイハーン・インターナショナル紙)

NITC (National Iranian Tanker Company ; Sherkat-e Melli-ye Naft-kesh-e Iran) が中国の造船会社に発注していた VLCCs (very large crude oil carriers) タンカー12 隻のうち、最初の1隻である「Safe号」について、5月に、NITC 側に引き渡されることが関係者により明らかとなった。残りの船舶も、2013 年末までに引き渡される予定。

3. イランの輸出総額 (14日付テヘラン・タイムズ紙)

世界貿易機関 (WTO) が発行した *WORLD TRADE 2011* によると、イランの輸出総額は 2010 年の 1010 億ドルより約 30% 増加し、1310 億ドルに達した。イランの輸出額は 6 年前 (562 億ドル) と比べて 2 倍に増加している。

4. 新たな航空機の投入 (14日付テヘラン・タイムズ紙)

イラン民間航空機構 (Civil Aviation Organization) のナフジャヴァーニー (Nakhjavani) 総裁は、運航期間 30 年を超える 25 機の旧型機 (ほとんどがボーイング 727 型機か 707 型機) を引退させ、新たな航空機を投入させる予定であると発言した。

5. 対イラン制裁とイランの自動車産業 (15日付テヘラン・タイムズ紙)

対イラン制裁が結果としてイランの自動車産業の強化に繋がると、BMI (Business Monitor International) が報告書の中で述べた。同報告書では、イランの経済成長および投資機会が自動車産業のポテンシャルを上げており、政府による補助金や貿易制限が競争力を増加させ、イランの自動車産業の今後の成長に繋がると予測している。イランの自動車産業は、2011 年に 164.8 万台を製造した。

6. イラン商工鉱会議所副会頭の発言 (14日付イラン・ニュース紙)

イラン商工鉱会議所 (Iran Chamber of Commerce, Industries and Mines ; ICCIM ; Otaq-e Bazargani o Sanaye 'e o Ma 'aden-e Iran) の副会頭は、製造業界が深刻な流動性不足に悩まされており、多くの産業・鉱山プロジェクトが融資の実行を待っていると述べた。「我々は開発プロジェクトの進行を維持するために政府や国会、特に中央銀行によって多くの財源が鉱工業に投入されることを期待している」と発言した。